

無法松の一生 (1958)

メディア 映画
ジャンル 時代劇
製作国 日本
色彩 Color
時間 104分
初公開日 1958/04/22
公開情報 東宝

【解説】

岩下俊作の代表作『富島松五郎伝』二度目の映画化。1943年に伊丹万作の脚色を監督した稲垣浩が、自身の手でリメイクした。一作目は検閲によりカットされたシーンがあり、それを復活させるべく再映画化したという。ヴェネチア国際映画祭で金獅子賞を受賞した。この後1963年と1965年にも映画化されている。

“無法松”という愛称を持つ人力車夫の富島松五郎は、木から落ちてケガをした吉岡敏雄という少年と出会う。家に送り届けた松五郎は敏雄の父の吉岡大尉に気に入られ、家に入りやすくなる。しかし大尉は雨天の練習で風邪をこじらせ、妻の良子と敏雄を残しこの世を去った。残された二人は松五郎を頼りにし、松五郎も二人の面倒を見るようになるのだが…。

【クレジット】

監督 稲垣浩
製作 田中友幸
原作 岩下俊作
脚色 伊丹万作
稲垣浩
撮影 山田一夫
美術 植田寛
編集 黒岩義民
音楽 團伊玖磨
出演 三船敏郎 Toshiro Mifune 富島松五郎
高峰秀子 吉岡良子
芥川比呂志 吉岡小太郎
飯田蝶子 宇和島屋おとら
笠智衆 結城重蔵
田中春男 車夫熊吉
多々良純 木戸番清吉
中村伸郎 良子の兄
中北千枝子 その妻
宮口精二 撃剣の師範
有島一郎 オイチニの薬屋
左ト全 居酒屋の亭主
高堂国典 町の古老
土屋嘉男 高校の先生

笠原健司	吉岡敏雄
大村千吉	ぼんさん
沢村いき雄	車上の客
小杉義男	松五郎の父
上田吉二郎	茶店の客
山田巳之助	奥大将
稲葉義男	巡査
谷晃	虚無僧
今泉廉	町の青年
馬野都留子	茶店の女房
本間文子	茶店の老婆
松本薫	敏雄の少年時代
平奈淳司	松五郎の少年時代
久世竜	結城の乾分